

(社)可視化情報学会 第21期事業計画

(2009年[平成21年]6月1日～2010年[平成22年]5月31日)

<概要>

本学会は昭和56年に「流れの可視化学会」としてスタートし、平成18年には創立25周年を、平成22年(第21期)には設立20周年を迎える。近來学会は従来の可視化技術と並べて「情報」の可視化を学会の両輪にすべく、「情報」の可視化の展開に重点を置き、「ビジュアライゼーションカンファレンス」を通じた活動の強化を継続している。

第21期においても、「情報」の可視化を最重点課題として活動を推進することにより学会の魅力をもっと幅広いものとする。最近、様々な場で議論されているように、知識の幾何級数的な増大、細分化と複雑・高度化は、専門家にとってすらその分野の知識を十分に活用することを困難にしている。このような状況を打破するためには、知的要素の相互の関係を明らかにする知の構造化が必要である。知識モデル・情報モデルの可視化はそのための強力なツールとなる。

学会の英文論文集 JOV は国際的にも高く評価されつつあるが、国際的情報発信をもっと拡大するため一層の充実を図るべく、出版作業を Springer 社に移行する過程にある。また、和文論文集についても更なる拡充を図る。

JABEE に基づく大学教育プログラムや技術士の継続教育については、講習会を継続的に開催するなど、引き続きその展開に協力するとともに、学会の意見を反映させていく。

このような活動を継続して行うためには、会員の増強を引き続き進めるとともに、学会の財政基盤の強化を緊急に進める必要があると考えており、具体的な方法の検討を行っていく。

I 会誌等出版物の発行

1. 会誌の発行: 会誌第29巻114号～第30巻117号, 第29巻増刊号I(第37回可視化情報シンポジウム), 第29巻増刊号II(全国講演会米沢2009), 第29巻増刊号III(第15回ビジュアライゼーションカンファレンス)
2. 論文集のオンライン発行: 毎月
論文集 CD-ROM の発行: 年1回
3. 英文論文集の発行: 英文論文集 “Journal of Visualization” Vol.12, No.3～No.4 Vol.13, No.1～No.2 の発行
4. 新規書籍の発行: (1)可視化技術ハンドブックの発行
5. 映像作品の製作・編集
(1) 学会映像集第3作「生物と可視化(仮称)」の製作
6. その他の刊行物: 第10・11回「可視化フロンティア」講習会テキスト
7. 可視化情報学会ホームページの更新

II 総会, シンポジウム, 講演会の開催

1. 総会, シンポジウム, 講演会等の開催および準備
 - (1) 第21期通常総会(2009年7月21日, 東京・工学院大学)の開催
 - (2) 第37回可視化情報シンポジウム(2009年7月21日～22日, 東京・工学院大学)の開催
 - (3) 全国講演会(米沢2009)(2009年10月24日～25日, 山形県・山形大学工学部)の開催
 - (4) 第15回ビジュアライゼーションカンファレンス(2009年10月2日, 東京・タイム24)の開催
 - (5) 全国講演会(霧島2010)(2010年10月7日～8日, 霧島市・霧島市役所)の開催準備
2. 国際シンポジウム等の開催・協力
 - (1) 10th International Conference on Fluid Control, Measurements, and Visualization (FLUCOME2009)(2009年8月17日～21日, Moscow, Russia)への協力
 - (2) 8th International Symposium on Particle Image Velocimetry(PIV09)(2009年8月25日～

- 28日,Melbourne,Australia)への協力
- (3) The 14th International Conference on Fluid Flow Technologies(CMFF09) (2009年9月9日～12日,Budapest,Hungary)への協力
 - (4) The 7th Pacific Symposium on Flow Visualization and Image Processing(PSFVIP-7) (2009年11月16日～19日,Kaohsiung,Taiwan)
 - (5) 10th Asian Symposium on Visualization(ASV-10) (2009年12月7日～10日,Vijayawada,India) への協力
 - (6) The 14th International Symposium on Flow Visualization(ISFV14) (2010年6月21日～24日,Daegu,Republic of Korea)への準備・協力
 - (7) 11th Asian Symposium on Visualization (ASV11) (2011年6月6日～8日,朱鷺メッセ,新潟)の開催準備

III 賞の授与等

1. 学会賞およびシンポジウムにおける賞の授与
 - (1) 可視化情報学会学会賞(論文賞,技術賞,奨励賞)
 - (2) 可視化情報学会映像賞
 - (3) 第37回可視化情報シンポジウムにおけるベストプレゼンテーション賞
 - (4) 可視化情報学会全国講演会(米沢2009)におけるベストプレゼンテーション賞
2. 名誉会員の推挙
3. シニア会員の推挙

IV 委員会・研究会等の活動

1. 三委員会および小委員会の活動
 - (1)三委員会：
 - 総務委員会, 編集委員会, 企画委員会
 - (2)小委員会等：
 - 総務委員会関連：
 - 連携推進評議会, 表彰部会, 可視化情報センター, JABEEセンター
 - 編集委員会関連：
 - 会誌編集小委員会, 論文集編集小委員会, 英文論文集編集小委員会, ハンドブック編集小委員会, 映像ライブラリー編集小委員会,
 - 企画委員会関連：
 - 可視化情報シンポジウム実行委員会, 全国講演会(米沢2009)実行委員会, 全国講演会(霧島2010)実行委員会, ビジュアルプレゼンテーションカンファレンス実行委員会, 文化フォーラム実行委員会, アジア可視化情報シンポジウム(ASV)国内委員会, 流体の計測・制御と可視化に関する国際シンポジウム(FLUCOME)国内委員会, 流れの可視化国際シンポジウム(ISFV)国内委員会, 粒子画像流速計(PIV)国際会議国内委員会, Pacific Vis 国内委員会
2. 研究会の活動
 - (1) 風洞研究会(主査：阿部裕幸)
 - (2) 可視化情報教育研究会(主査：青木克巳)
 - (3) ビジュアルデータマイニング研究会(主査：小山田耕二)
 - (4) マイクロプロビジュアルゼーション研究会(主査：杉井康彦)
 - (5) ウェブレットと知的可視化の応用研究会(WSV研究会)(主査：李鹿輝)
 - (6) 先端可視化研究会(主査：小野謙二)
 - (7) サイエントフィックアート研究会(主査：中山泰喜)
 - (8) PIV研究会(主査：岡本孝司)
 - (9) 可視化検定協議会(主査：岡本孝司)
 - (10)みえる化研究会(主査：横野泰之)

V 共催・後援・協賛

1. 共 催

- (1)第 46 回伝熱シンポジウム(2009 年 6 月 2 日～4 日,日本伝熱学会)
- (2)第 28 回混相流シンポジウム(2009 年 8 月 8 日,日本混相流学会)
- (3)第 47 回燃焼シンポジウム(2009 年 12 月 2 日～4 日,日本燃焼学会)
- (4)高速度イメージングとフォトニクスに関する総合シンポジウム 2009(2009 年 12 月 10 日～12 日, 総合シンポジウム 2009 組織委員会)

2. 後 援

- (1) 上智大学ビジュアルレシジョン講座(2009 年 4 月 16 日～2010 年 1 月 21 日,日本 SGI(株))
- (2) KAST 教育講座・エレクトロニクス実装における熱と信頼性(2009 年 5 月 19 日～6 月 11 日,神奈川県科学技術アカデミー)
- (3) 2009 年 CG-ARTS 協会検定(2009 年 7 月 12 日, 11 月 29 日,画像情報教育振興協会)
- (4) 第 18 回日本ハイトイメージング学会学術講演会(2009 年 9 月 3 日～5 日,日本ハイトイメージング学会)
- (5) KAST 教育講座・計算力学の基礎から応用まで(2009 年 9 月 8 日～17 日,神奈川県科学技術アカデミー)
- (6) 次世代スーパーコンピュータ・シンポジウム 2009(2009 年 10 月 7 日～8 日,理化学研究所)
- (7) New Media Technology 立体 Expo'09(2009 年 12 月 2 日～4 日,アトコム・メディア(株))

3. 協 賛

- (1) 第 15 回画像センシングシンポジウム(2009 年 6 月 10 日～12 日,画像センシング技術会)
- (2) 第 41 回流体力学講演会/航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウム 2009(2009 年 6 月 18 日～19 日,日本流体力学学会・日本航空宇宙学会)
- (3) 3 次元画像コンファレンス 2009(2009 年 7 月 9 日～10 日,3 次元画像コンファレンス委員会)
- (4) 第 1 回「イノベーション基盤シミュレーションソフトウェアの研究開発」プロジェクトシンポジウム(2009 年 7 月 30 日～31 日,東京大学生産技術研究所)
- (5) 機械週間(2009 年 8 月 1 日～7 日,日本機械学会)
- (6) 第 28 回日本医用画像工学会大会講演会(2009 年 8 月 4 日～5 日,日本医用画像工学会)
- (7) 日本実験力学学会 2009 年度年次講演会(2009 年 8 月 5 日～7 日,日本実験力学学会)
- (8) 機械の日(2009 年 8 月 7 日,日本機械学会)
- (9) 混相流年会講演会 2009(2009 年 8 月 7 日～9 日,日本混相流学会)
- (10)第 15 回流れのふしぎ展(2009 年 8 月 11 日～12 日,日本機械学会)
- (11)第 20 回内燃機関シンポジウム(2009 年 9 月 1 日～3 日,自動車技術会)
- (12)第 34 回結晶成長討論会(2009 年 9 月 1 日～3 日,日本結晶成長学会)
- (13)日本流体力学学会年会 2009(2009 年 9 月 2 日～4 日,日本流体力学学会)
- (14)Conference on Modelling Fluid Flow(2009 年 9 月 9 日～12 日,CMFF'09)
- (15)第 6 回スケールモデリング国際会議(2009 年 9 月 13 日～16 日,スケールモデリング国際組織委員会)
- (16)日本機械学会関西支部第 303 回講習会(2009 年 9 月 17 日～18 日,日本機械学会関西支部)
- (17)2009 年度計算力学技術者認定事業(2009 年 9 月 19 日, 26～27 日, 12 月 19 日,日本機械学会)
- (18)第 57 回ロジック討論会(2009 年 10 月 5 日～7 日,日本ロジック学会)
- (19)Asian Simulation Conference 2009(2009 年 10 月 7 日～9 日,日本シミュレーション学会)
- (20)PSFVIP-7(2009 年 11 月 16 日～19 日,PCTFE)
- (21)第 52 回自動制御連合講演会(2009 年 11 月 21 日～22 日,システム制御情報会,計測自動制御学会)
- (22)システム・情報部門学術講演会 2009(2009 年 11 月 24 日～26 日,計測自動制御学会)
- (23)EcoDesign2009 国際会議(2009 年 12 月 7 日～9 日,エコデザイン学会連合,産業技術総合研究所)
- (24)平成 21 年度衝撃波シンポジウム(2010 年 3 月 17 日～19 日,日本衝撃波研究会,JAXA 宇宙科学本部,埼玉大学大学院理工学研究科)